

卒業認定

(卒業の要件)

学校を卒業する為には、修業すべき年数在学し、別表に定める所定の単位数を修得しなければならない。

卒業要件は次のとおりとする。

- (1) 修業年限が3年以上6年以内であること。
- (2) 本校で定める授業科目の所定の単位を全て修得していること。
- (3) 欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超える者については、卒業を認めないこと。

(卒業)

卒業要件を満たした者については、卒業認定会議を経て、校長が卒業を認定する。卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与し、専門士（医療専門課程）と称することを認める。

■別表（授業科目及び単位数）

領 域	教育内容	授業科目	単 位	時間数
基礎分野	科学的思考の基盤	看護のための物理学	1	30
		論理的思考	1	30
		情報科学	1	15
		看護情報学	1	15
	人間と生活、社会の理解	生活科学	1	30
		社会学	1	30
		地域の人々とのふれあい	2	30
		人間関係論	1	30
		教育学	1	30
		心理学	1	30
		医療倫理	1	30
		英語	1	30
	小 計			13
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	1	30
		解剖生理学Ⅱ	1	30
		解剖生理学Ⅲ	1	30
		生物と生命論	1	30
		栄養学	1	30
		生化学	1	15

	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1	30
		病態学Ⅰ	1	30
		病態学Ⅱ	1	30
		病態学Ⅲ	1	30
		病態学Ⅳ	1	30
		病態学Ⅴ	1	30
		薬理学	1	30
	微生物学	2	30	
	健康支援と社会保障制度	関係法規	2	30
		公衆衛生	2	30
社会福祉		2	30	
小 計			21	495
専門分野Ⅰ	基礎看護学	看護学概論	1	30
		看護理論	1	30
		臨床看護総論	1	30
		看護の基本技術	1	30
		フィジカルアセスメント	1	30
		看護過程	1	30
		生活の援助技術Ⅰ	1	30
		生活の援助技術Ⅱ	1	30
		生活の援助技術Ⅲ	1	30
		診療の補助技術Ⅰ	1	30
		診療の補助技術Ⅱ	1	30
	診療の補助技術Ⅲ	1	30	
	臨地実習 基礎看護学	基礎看護学実習Ⅰ	1	45
		基礎看護学実習Ⅱ	2	90
小 計			15	495
専門分野Ⅱ	成人看護学	成人看護学概論	2	30
		成人看護援助論Ⅰ	1	30
		成人看護援助論Ⅱ	1	30
		成人看護援助論Ⅲ	1	30
		成人看護援助論Ⅳ	1	30
	老年看護学	老年看護学概論	2	30
		老年看護援助論Ⅰ	1	30

		老年看護援助論Ⅱ	1	30
	小児看護学	小児看護学概論	2	30
		小児看護援助論Ⅰ	1	30
		小児看護援助論Ⅱ	1	30
	母性看護学	母性看護学概論	2	30
		母性看護援助論Ⅰ	1	30
		母性看護援助論Ⅱ	1	30
	精神看護学	精神看護学概論	2	30
		精神看護援助論Ⅰ	1	30
		精神看護援助論Ⅱ	1	30
	臨地実習	成人看護学実習Ⅰ	2	90
	成人看護学	成人看護学実習Ⅱ	2	90
		成人看護学実習Ⅲ	2	90
	老年看護学	老年看護学実習Ⅰ	2	90
		老年看護学実習Ⅱ	2	90
	小児看護学	小児看護学実習	2	90
	母性看護学	母性看護学実習	2	90
	精神看護学	精神看護学実習	2	90
	小 計		38	1,230
統合分野	在宅看護論	在宅看護概論	2	30
		在宅看護援助論Ⅰ	1	30
		在宅看護援助論Ⅱ	1	30
	看護の統合と実践	看護研究Ⅰ	1	30
		看護研究Ⅱ	1	30
		看護の統合と実践技術	1	30
		看護管理	1	15
		地域医療	1	15
		医療安全	1	30
		災害看護	1	15
		国際看護論	1	15
	臨地実習	在宅看護論実習	2	90
		統合実習	2	90
小 計		16	450	
総 計		103	3,000	